

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：絵本の表紙の絵をゆっくりと見せながら、「どうぞの椅子ってどんな椅子なのかな？」とお話に期待感を持たせてから読み始める。 	教材 ★絵本 ★iPad(シアターセット)	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①順番に登場する動物達によってどんぐりが変化していく様子に興味を持たせる。 ②「思いやり」がテーマの絵本なので、「あのひとにおきのどく」という繰り返しのことばをみんなで一緒に言う。 *途中看板の文字と一緒に読み文字への興味を高めて行きましょう。 	保育士の役割 ・子ども達と一緒にお話を楽しむ	

がくしゅうタイム

活動①	記憶	お話を思い出し、答えにシールを貼ることができる	
設問	口バさんは何を持っていましたか？3つのかごの中から選び、シールを貼りましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講：「かごいっぱいの口バさんのどんぐりが、最後には大きな栗になって、びっくりしてたね。でもみんな、あとの人にお気の毒…って、優しかったね」 保：「ウサギさんからお手紙届いてますよ？」とプリントを入れた封筒を届ける。 	教材 P 1 シール（青 15 mm） 1人1枚	
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「ありがとう」と封筒を受け取り期待感を持って中からプリント提示。「ウサギさんからのクイズにチャレンジする人！」と意欲を引出しプリントを配布。子ども達と共に3つのかごの中身を確認。シールを配布し、絵本のストーリーを思い出しながらロバの持っていたかごを子ども達と一緒に見つけて答えに貼る。 子：講師と一緒にプリントの絵をよく見て答えを確認、シールを貼る（シールのゴミは皿の中）。 保：問題の意図を理解できない子には個別にフォローする。 講：子ども達と絵本を見て答えを確認。花丸やスタンプで称賛しプリントを回収して<活動②>へ進む。 	保育士の役割 ・プリントの入った封筒提示 ・プリントシール配布 ・理解できない子のフォロー ・シールゴミ用皿配備 ・称賛 ・プリント、皿回収	
活動②	制作	作り方を理解して3個の柿の実を作ることができる	
設問	美味しい「柿の実」を作ってかごの中に入れましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 保：柿を貼ったプリントを持って嬉しそうに登場。 	教材 P 2 (両面テープ付) 折り紙 橙1人3枚 へたシール1人3枚 提示用プリント1枚 提示用かきセット 皿(シールゴミ用) ※柿の完成品を作成し提示用にプリントに貼って準備する。本物のかごに入れても良い。	
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「美味しい柿！どうしたの？」 保：「私も誰かのためにどうぞってしたいなと思って、これ作ったの」 講：「やったー！ありがとう！」と受け取ろうとする。 保：「ごめんなさい！これはもうあげる人が決まっているの…」「先生も自分で作ってみたら」と材料を渡す。 講：「ありがとう。自分で作れるかな？先生も誰かにプレゼントしようかな」と材料（折り紙・へたシール）を受け取る。 <制作見本> ①折り紙の枚数確認（3枚） ②折り紙の裏表を確認し、表の色（橙）が見える様に「くしゃくしゃ・くるくる」と丸める。 ③緑の「へた」を真ん中に貼る。（「へた」「真ん中」をそれぞ子ども達と一緒に確認する） 「柿の完成です！今日は1・2・3個の柿が作れるよ。作りたい人！」と子 		

どもの意欲を引き出す。

数にチャレンジ

- ・講：「今日は折り紙1・2・3枚数えながら取ってね」と複数の折り紙を扇型に広げて提示。保育士と一緒に個々に取らせていく。(取れた子にはシール3枚も一緒に配布する)。
- ・子：折り紙を3枚取り、講師の見本を思い出し3個の柿を完成させる。
- ・講：完成を称賛「いくつできた数えてみよう」机の上に並べて「3個」を確認し「ちょっと味見！」と称して食べる真似(感覚行動)をする。「美味しい?」「みんなは誰に『どうぞ』するのかな?」などと会話を広げる。「今日はかごに入れて持って帰ろうね」とプリントを提示・配布。(必要に応じてプリントに貼る見本行動を見せる)
- ・子：プリントに柿を貼っていく。(シールのゴミは皿の中)
- ・講：再度完成を称賛して終了する。

保育士の役割

- ・柿の入ったカゴ提示
- ・柿の材料提示
- ・折り紙を3枚取らせる
- ・折り紙、へたシールの配布
- ・制作補助
- ・プリント配布
- ・称賛
- ・プリント、皿回収

教材	数チャレ	ねらい	数	多数の折り紙の中から「3枚」の折り紙を取り「3個」の柿の実を作ることができる
保育士の役割	折り紙を「3枚」取って「3個」の柿の実を作りましょう			
※今回は<活動②>の中で実施します。	活動内容			

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	繰り返しのことばを子ども達と一緒に言いながら読み進めたか 「次はどうなるのか」わくわく感を持てる演出ができたか
活動① 記憶	名称の確認と答え合わせ(絵本での確認)を行い、全員を賞賛できたか
活動② 制作	手の平全体を使って折り紙を丸める指導を大袈裟に出来たか
数チャレ	活動②に含む

練習タイム♪

*** テーマ・制作 ***

秋の実作り

作り方

ティッシュを丸めて折り紙等で包み、形を整えれば出来上がり。
学習タイムの柿以外にも色々な秋の実を作ってみましょう。
下の写真の様に、仕上げに大人がへたや、葉っぱなどの細かい部品
を加えてあげると、よりリアルに表現できて子ども達も作ることが楽
しくなるはずです。

※作った秋の実を使ってお店屋さんごっこなどもおススメです。



実際に木になっている状態の実を見せてあげられると素敵ですね！

今月のえかきリズム

*** ぴよちゃん ***



えかきリズム
の動画は
こちら



練習タイム
の動画は
こちら

